

1. 実施主体概要

- 事業実施主体名：沖縄県農業協同組合（読谷支店※）
※現在は、ゆんた支店
- 地域：読谷村 宇座地区
- 事業年度・事業名：平成26年度
甘味資源作物安定生産体制緊急確立事業
- 導入機械：ハーベスタ（小型）1台

| | 導入前 | | 導入後 | |
|--------------|-------|-------|-------|-------|
| | H25年産 | H28年産 | H29年産 | H29年産 |
| 面積 (ha) | 11.22 | 15.80 | | 17.14 |
| 生産量 (t) | 756 | 1,159 | | 1,203 |
| 単収 (t/10a) | 6.738 | 7.333 | | 7.016 |
| 労働時間 (h/10a) | 80.4 | 64.8 | | 55.3 |



2. 課題・目標

- 当該地区は、ほ場や灌漑施設が整備され、さとうきび生産が盛んな地域である。しかし、生産農家の高齢化や兼業化に伴うさとうきび収穫時の労働力確保が年々難しくなっており、さとうきび生産振興における課題となっている。
- こうした状況の中、本事業によってハーベスタ1台を導入し、収穫作業の省力化（目標値：63.1h/10a）を図り、これにより生じる余剰時間を早期株出や欠株補植作業などの圃場管理に向けることで、単収増加を目指し、機械化作業体系の確立、農業経営の安定化などを図る。

3. 成果・実績

- ハーベスタ導入により、労働時間が30%以上削減された。
H25年度（導入前） 80.4h/10a
H29年度（直近） 55.3h/10a
- 削減された収穫作業時間を適期管理作業に費やすことが可能になったことで、生産量が増加した（約60%増加）。
H25年度（導入前） 756 t
H29年度（直近） 1,203 t